



# 2023年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年8月3日

上場会社名 株式会社 静岡銀行  
コード番号 8355 URL <https://www.shizuokabank.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 柴田 久  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長 (氏名) 山本 規政 TEL 054-261-3131  
四半期報告書提出予定日 2022年8月5日 特定取引勘定設置の有無 有

配当支払開始予定日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

## 1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	71,733	26.4	19,051	33.5	14,435	2.5
2022年3月期第1四半期	56,744	1.8	14,263	13.0	14,079	21.6

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 17,917百万円 ( %) 2022年3月期第1四半期 2,072百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	25.58	24.68
2022年3月期第1四半期	24.55	23.64

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	14,758,217	1,098,546	7.4
2022年3月期	14,918,227	1,088,247	7.2

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 1,096,895百万円 2022年3月期 1,086,540百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権 - 期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。  
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		12.50		13.50	26.00
2023年3月期					
2023年3月期(予想)		13.50		13.50	27.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 当行は、関係当局の認可等を得られることを前提に、2022年10月3日付で、株式移転により持株会社を設立する予定です。  
配当予想については、現在の当行組織を前提に算定しており、持株会社の配当予想は、改めて発表する予定です。

## 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	37,000	10.8	26,300	4.4	46.61
通期	76,000	40.1	54,000	29.6	95.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 当行は、関係当局の認可等を得られることを前提に、2022年10月3日付で、株式移転により持株会社を設立する予定です。  
業績予想については、現在の当行組織を前提に算定しており、持株会社の業績予想は、改めて発表する予定です。

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料7ページ「2.(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	595,129,069 株	2022年3月期	595,129,069 株
期末自己株式数	2023年3月期1Q	30,935,582 株	2022年3月期	30,980,975 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	564,151,544 株	2022年3月期1Q	573,474,401 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述については、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(会計方針の変更) .....	7
(追加情報) .....	7
※ 2023年3月期第1四半期決算説明資料 .....	8
1. 損益状況 .....	8
2. 利鞘 .....	9
3. 有価証券の状況 .....	10
4. 貸出金、預金等、個人預り資産の残高 .....	11
5. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権の状況 .....	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の経常収益は、株式等売却益および外国為替売買益の増加などにより前年同期比149億89百万円増加し717億33百万円となりました。また、経常費用は、貸倒引当金繰入額が減少したものの、国債等債券売却損および預金利息を中心とした資金調達費用の増加などにより前年同期比102億2百万円増加し526億82百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比47億87百万円増加し190億51百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は、関係会社株式売却益の計上がなくなったものの、前年同期比3億56百万円増加し144億35百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、現金預け金の減少などにより、前連結会計年度末比1,600億円減少し14兆7,582億円となりました。負債につきましては、借入金の減少などにより、前連結会計年度末比1,703億円減少し13兆6,596億円となりました。また、純資産は利益剰余金の増加などにより、前連結会計年度末比102億円増加し1兆985億円となりました。

主要な勘定残高につきましては、貸出金は前連結会計年度末比2,239億円増加し9兆7,261億円、有価証券は前連結会計年度末比2,152億円増加し2兆5,531億円、また、預金等（譲渡性預金を含む）は前連結会計年度末比1,096億円増加し11兆6,668億円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績予想については、新型コロナウイルス感染症の影響等を含め、2022年5月10日公表の業績予想から変更はありません。

なお、今後、新型コロナウイルス感染症の状況等に変化が生じ、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	2,275,851	1,764,514
コールローン及び買入手形	71,382	80,183
買入金銭債権	38,352	40,794
特定取引資産	14,756	10,680
金銭の信託	104,800	104,800
有価証券	2,337,933	2,553,164
貸出金	9,502,197	9,726,196
外国為替	11,176	8,613
リース債権及びリース投資資産	82,847	82,133
その他資産	333,157	228,731
有形固定資産	54,790	53,857
無形固定資産	46,574	44,437
退職給付に係る資産	14,309	14,819
繰延税金資産	3,283	3,166
支払承諾見返	80,241	96,373
貸倒引当金	△53,382	△54,202
投資損失引当金	△44	△48
資産の部合計	14,918,227	14,758,217
<b>負債の部</b>		
預金	11,399,949	11,571,588
譲渡性預金	157,266	95,289
コールマネー及び売渡手形	177,528	151,545
売現先勘定	296,764	240,520
債券貸借取引受入担保金	72,701	8,831
特定取引負債	3,329	5,831
借入金	1,364,889	1,167,692
外国為替	2,402	3,454
社債	37,118	41,247
新株予約権付社債	36,717	41,007
信託勘定借	198	165
その他負債	130,214	162,768
退職給付に係る負債	3,768	3,726
役員退職慰労引当金	383	340
睡眠預金払戻損失引当金	845	779
偶発損失引当金	1,255	1,288
ポイント引当金	417	480
特別法上の引当金	11	11
繰延税金負債	63,976	66,727
支払承諾	80,241	96,373
負債の部合計	13,829,979	13,659,671

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
純資産の部		
資本金	90,845	90,845
資本剰余金	54,884	54,886
利益剰余金	769,036	775,856
自己株式	△29,030	△28,988
株主資本合計	885,735	892,600
その他有価証券評価差額金	193,717	196,493
繰延ヘッジ損益	223	2,077
為替換算調整勘定	4,226	3,248
退職給付に係る調整累計額	2,637	2,475
その他の包括利益累計額合計	200,804	204,294
新株予約権	318	272
非支配株主持分	1,388	1,377
純資産の部合計	1,088,247	1,098,546
負債及び純資産の部合計	14,918,227	14,758,217

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
経常収益	56,744	71,733
資金運用収益	30,723	33,168
(うち貸出金利息)	24,383	25,766
(うち有価証券利息配当金)	5,997	6,521
信託報酬	0	0
役務取引等収益	17,480	18,389
特定取引収益	1,192	1,361
その他業務収益	2,686	10,264
その他経常収益	4,661	8,549
経常費用	42,480	52,682
資金調達費用	1,605	3,884
(うち預金利息)	542	1,626
役務取引等費用	9,881	8,578
特定取引費用	0	—
その他業務費用	1,852	12,811
営業経費	26,068	25,309
その他経常費用	3,072	2,099
経常利益	14,263	19,051
特別利益	5,494	174
固定資産処分益	0	174
関係会社株式売却益	5,494	—
特別損失	9	40
固定資産処分損	9	40
税金等調整前四半期純利益	19,748	19,185
法人税、住民税及び事業税	4,315	4,333
法人税等調整額	1,333	401
法人税等合計	5,648	4,734
四半期純利益	14,099	14,450
非支配株主に帰属する四半期純利益	19	14
親会社株主に帰属する四半期純利益	14,079	14,435

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	14,099	14,450
その他の包括利益	△16,172	3,467
その他有価証券評価差額金	△15,496	2,874
繰延ヘッジ損益	△231	1,853
為替換算調整勘定	△463	△1,593
退職給付に係る調整額	8	△162
持分法適用会社に対する持分相当額	10	494
四半期包括利益	△2,072	17,917
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,081	17,926
非支配株主に係る四半期包括利益	8	△8



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、当第1四半期連結会計期間における影響はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う経済活動停滞等による貸出先の返済能力への影響等が懸念されますが、政府や自治体の経済対策や金融機関による支援等により、債務者区分等への大きな影響はないとの仮定を置いたうえで、貸倒引当金を算定しております。

新型コロナウイルス感染症の状況を含む債務者の経営環境等の変化により、当初の見積りに用いた仮定が変化した場合は、債務者区分、キャッシュ・フローの見積りまたは予想損失率の変更により引当額が増減し、連結財務諸表に重要な影響を与える可能性があります。なお、新型コロナウイルス感染症の影響に関する仮定については、前連結会計年度の有価証券報告書における(重要な会計上の見積り)に記載した内容から重要な変更を行っておりません。

(単独株式移転による持株会社体制への移行について)

当行は、2022年5月10日開催の取締役会において、当行の定時株主総会における議案の承認及び必要な関係当局の認可等が得られることを前提に、2022年10月3日(予定)を効力発生日として、当行単独による株式移転により持株会社(完全親会社)である「株式会社しずおかフィナンシャルグループ」を設立し、持株会社体制へ移行することを決議いたしました。

詳細につきましては、2022年5月10日に公表いたしました「単独株式移転による持株会社体制への移行に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、2022年6月17日に開催された当行の定時株主総会において、株式移転計画について承認されております。

2023年3月期 第1四半期決算説明資料

2023年3月期 第1四半期決算の概要については以下のとおりです。

なお、2022年6月末の自己資本比率(国際統一基準)については、現在算出中であり確定次第開示する予定です。

前年同期比等の増減はそれぞれ表上で算出しております。

1. 損益状況

【単体】

(単位:百万円)

	2023年3月期 第1四半期	2022年3月期 第1四半期	前年同期比	2022年3月期 (参考)
業務粗利益	35,341	35,944	△ 603	134,655
コア業務粗利益 (注1)	43,767	36,434	7,333	144,303
資金利益	31,310	31,128	182	124,462
(うち貸出金利息)	25,779	24,393	1,386	97,979
(うち円貨)	22,273	22,273	△ 0	89,454
役務取引等利益	5,941	3,695	2,246	14,837
特定取引利益	646	287	359	869
その他業務利益	△2,557	833	△ 3,390	△ 5,514
(うち国債等債券損益)	△8,425	△490	△ 7,935	△ 9,648
経費(除く臨時処理分) (△)	23,178	23,780	△ 602	88,239
人件費 (△)	8,138	7,888	250	31,326
物件費 (△)	12,985	13,571	△ 586	50,687
税金 (△)	2,053	2,320	△ 267	6,226
実質業務純益 (注2)	12,163	12,164	△ 1	46,415
コア業務純益 (注3)	20,589	12,654	7,935	56,064
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	20,252	12,809	7,443	53,318
①一般貸倒引当金繰入額 (△)	△ 6	106	△ 112	2,602
業務純益	12,169	12,058	111	43,813
臨時損益	6,532	323	6,209	1,477
②不良債権処理額 (△)	663	1,042	△ 379	2,917
貸出金償却 (△)	—	—	—	—
個別貸倒引当金繰入額 (△)	561	1,021	△ 460	2,788
貸出債権売却損 (△)	—	—	—	△ 107
偶発損失引当金繰入額 (△)	33	△ 64	97	△ 113
信用保証協会負担金 (△)	69	84	△ 15	350
③貸倒引当金戻入益	—	—	—	—
④償却債権取立益	0	0	△ 0	0
(与信関係費用 ①+②-③-④) (△)	657	1,148	△ 491	5,519
株式等関係損益	6,881	△ 91	6,972	3,473
その他の臨時損益	314	1,457	△ 1,143	921
経常利益	18,699	12,378	6,321	45,282
特別損益	134	5,964	△ 5,830	4,514
固定資産処分損益	134	△ 9	143	△ 825
減損損失 (△)	—	—	—	634
関係会社株式売却益	—	5,974	△ 5,974	5,974
税引前四半期(当期)純利益	18,834	18,343	491	49,796
法人税、住民税及び事業税 (△)	3,730	3,529	201	12,486
法人税等調整額 (△)	331	1,144	△ 813	1,189
法人税等合計 (△)	4,061	4,673	△ 612	13,675
四半期(当期)純利益	14,772	13,669	1,103	36,120

(注) 1. コア業務粗利益 = 業務粗利益 - 国債等債券損益

2. 実質業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額

3. コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益

【連結】

<連結損益計算書ベース>

(単位:百万円)

	2023年3月期 第1四半期	2022年3月期 第1四半期	前年同期比	2022年3月期 (参考)
連結粗利益 (注)	37,909	38,743	△ 834	151,430
資金利益	29,284	29,118	166	122,224
役務取引等利益	9,810	7,598	2,212	31,260
特定取引利益	1,361	1,192	169	3,451
その他業務利益	△ 2,547	834	△ 3,381	△ 5,505
営業経費 (△)	25,309	26,068	△ 759	97,629
①一般貸倒引当金繰入額 (△)	△ 185	△ 121	△ 64	2,548
②不良債権処理額 (△)	1,113	1,571	△ 458	4,304
貸出金償却 (△)	—	—	—	444
個別貸倒引当金繰入額 (△)	1,011	1,551	△ 540	3,665
貸出債権売却損 (△)	—	—	—	△ 41
偶発損失引当金繰入額 (△)	33	△ 64	97	△ 113
信用保証協会負担金 (△)	69	84	△ 15	350
③貸倒引当金戻入益	—	—	—	—
④償却債権取立益	5	4	1	22
(与信関係費用①+②-③-④) (△)	922	1,446	△ 524	6,830
株式等関係損益	6,881	△ 91	6,972	3,572
持分法による投資損益	224	1,491	△ 1,267	1,953
その他	267	1,634	△ 1,367	1,723
<b>経常利益</b>	<b>19,051</b>	<b>14,263</b>	<b>4,788</b>	<b>54,219</b>
特別損益	134	5,484	△ 5,350	4,582
<b>税金等調整前四半期(当期)純利益</b>	<b>19,185</b>	<b>19,748</b>	<b>△ 563</b>	<b>58,801</b>
法人税、住民税及び事業税 (△)	4,333	4,315	18	15,730
法人税等調整額 (△)	401	1,333	△ 932	1,347
法人税等合計 (△)	4,734	5,648	△ 914	17,078
四半期(当期)純利益	14,450	14,099	351	41,722
非支配株主に帰属する四半期(当期)純利益 (△)	14	19	△ 5	87
<b>親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益</b>	<b>14,435</b>	<b>14,079</b>	<b>356</b>	<b>41,635</b>

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (特定取引収益 - 特定取引費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

2. 利鞘【単体】 (国内業務部門)

(単位:%)

	2023年3月期 第1四半期	2022年3月期 第1四半期	前年同期比	2022年3月期 (参考)
(1)資金運用利回 (A)	0.94	1.09	△ 0.15	0.93
(イ)貸出金利回 (a)	0.99	1.01	△ 0.02	1.01
(ロ)有価証券利回	1.59	2.72	△ 1.13	1.62
(2)資金調達原価 (B)	0.74	0.81	△ 0.07	0.72
(イ)預金等利回 (b)	0.00	0.01	△ 0.01	0.00
(ロ)外部負債利回	△ 0.00	△ 0.00	△ 0.00	△ 0.00
(3)預貸金レート差 (a)-(b)	0.98	1.00	△ 0.02	1.00
(4)総資金利鞘 (A)-(B)	0.20	0.27	△ 0.07	0.20

## 3. 有価証券の状況

## (1) 有価証券残高【単体】

(単位:億円)

	2022年6月末	2022年3月末
国債	7,679	6,003
地方債	2,418	1,966
社債	4,259	4,251
株式	4,323	4,165
その他	6,387	6,783
うち外貨債券	3,934	4,136
合計	25,067	23,169

## (2) 有価証券関係損益【単体】

(単位:百万円)

	2023年3月期 第1四半期	2022年3月期 第1四半期	2022年3月期 (参考)
国債等債券損益	△ 8,425	△ 490	△ 9,648
売却益	4,385	1,361	18,960
償還益	—	—	—
売却損(△)	12,725	1,852	28,609
償還損(△)	85	—	—
償却(△)	—	—	—
株式等関係損益	6,881	△ 91	3,473
売却益	6,976	516	4,786
売却損(△)	0	255	1,192
償却(△)	95	352	119

(注)売却益には、特別利益に計上した「関係会社株式売却益」を含めておりません。

## (3) 有価証券の評価損益

## 【単体】

(単位:億円)

	2022年6月末			2022年3月末		
	評価損益		評価損	評価損益		評価損
	評価益	評価損		評価益	評価損	
満期保有目的	△ 0	0	0	△ 0	—	0
子会社・関連会社株式	91	91	—	216	216	—
その他有価証券	2,795	3,208	412	2,742	3,036	293
株式	3,038	3,041	3	2,880	2,885	5
債券	△ 109	12	122	△ 66	8	75
その他	△ 133	154	287	△ 71	141	213
合計	2,886	3,299	413	2,958	3,253	294

## 【連結】

(単位:億円)

	2022年6月末			2022年3月末		
	評価損益		評価損	評価損益		評価損
	評価益	評価損		評価益	評価損	
満期保有目的	△ 1	0	1	△ 0	0	1
その他有価証券	2,788	3,219	431	2,743	3,048	304
株式	3,049	3,052	3	2,892	2,897	5
債券	△ 109	12	122	△ 66	8	75
その他	△ 151	154	305	△ 81	141	223
合計	2,787	3,219	432	2,743	3,048	305

(注)「その他有価証券」については時価評価しておりますので、上記の表上は(連結)貸借対照表計上額と取得価額との差額を計上しております。

#### 4. 貸出金、預金等、個人預り資産の残高

##### （1）貸出金【単体】

（末残）

（単位：億円）

	2022年6月末	2021年6月末	増減	2022年3月末
貸出金	97,561	93,248	4,313	95,337
うち中小企業等向け貸出金	75,335	71,698	3,637	73,975
うち消費者ローン	36,476	35,087	1,389	36,197
静岡県内貸出金	52,290	51,897	393	51,806
うち中小企業等向け貸出金	46,446	45,943	503	46,318
うち消費者ローン	23,727	23,456	271	23,694

（平残）

（単位：億円）

	2023年3月期 第1四半期	2022年3月期 第1四半期	増減
貸出金	96,107	93,199	2,908
うち中小企業等向け貸出金	74,151	71,568	2,583
うち消費者ローン	36,308	34,925	1,383
静岡県内貸出金	51,844	51,979	△ 135
うち中小企業等向け貸出金	46,221	45,991	230
うち消費者ローン	23,702	23,437	265

（注）消費者ローンには、アパートローンを含んでおります。

##### （2）預金等【単体】

（末残）

（単位：億円）

	2022年6月末	2021年6月末	増減	2022年3月末
預金等（預金＋譲渡性預金）	116,624	113,263	3,361	115,826
預金	115,587	111,912	3,675	114,165
うち国内店（オフショア除き）	111,667	107,790	3,877	110,615
うち個人預金	76,404	73,862	2,542	75,254
うち静岡県内預金	99,699	96,213	3,486	98,464
譲渡性預金	1,036	1,350	△ 314	1,660

（平残）

（単位：億円）

	2023年3月期 第1四半期	2022年3月期 第1四半期	増減
預金等（預金＋譲渡性預金）	115,421	112,496	2,925
預金	114,359	111,306	3,053
うち国内店（オフショア除き）	110,599	107,076	3,523
うち個人預金	75,378	72,842	2,536
うち静岡県内預金	98,434	95,599	2,835
譲渡性預金	1,062	1,189	△ 127

##### （3）個人預り資産【静岡ティーエム証券含む】

（単位：億円）

	2022年6月末	2021年6月末	増減	2022年3月末
個人預り資産残高	92,126	88,657	3,469	90,930
資産運用商品（注）	15,900	15,005	895	15,869
公共債（国債等）	333	376	△ 43	351
個人年金保険商品	9,706	8,961	745	9,482
外貨預金	179	210	△ 31	194
投資信託	441	425	16	450
静岡ティーエム証券	5,239	5,032	207	5,391
円貨預金等（円貨預金＋譲渡性預金）	76,225	73,652	2,573	75,060

（注）個人預り資産のうち円貨預金等を除く商品

5. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権の状況 (部分直接償却は実施していません。)

「銀行法施行規則等の一部を改正する内閣府令」が2022年3月31日から施行されたことに伴い、銀行法の「リスク管理債権」の区分等を、金融機能の再生のための緊急措置に関する法律に基づく開示債権の区分等に合わせて表示しております。

	【単体】 (単位:億円)			【連結】 (単位:億円)		
	2022年6月末	2022年3月末	増減	2022年6月末	2022年3月末	増減
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	156	154	2	183	174	9
危険債権	737	688	49	737	689	48
要管理債権	181	141	40	181	141	40
三月以上延滞債権	6	3	3	6	3	3
貸出条件緩和債権	175	137	38	175	137	38
小計	1,075	984	91	1,103	1,005	98
正常債権	98,354	96,079	2,275	97,639	95,345	2,294
合計	99,429	97,063	2,366	98,742	96,350	2,392
総与信に占める割合(%)	1.08	1.01	0.07	1.11	1.04	0.07

(部分直接償却を実施した場合)

金融再生法開示債権	1,007	922	85	1,014	926	88
総与信に占める割合(%)	1.01	0.95	0.06	1.02	0.96	0.06

(上記より信用保証協会による保証を控除した場合)

金融再生法開示債権	642	555	87	649	558	91
総与信に占める割合(%)	0.64	0.57	0.07	0.65	0.58	0.07